

2025年7月8日14:45から長崎市立 諏訪小学校「将棋オセロクラブ」で囲碁を教授しました。囲碁の歴史や石の取り方を説明した後、8名の生徒がタブレット4台を活用し、「囲碁であそぼ」を楽しんでもらいました。この取組は4年生以上の生徒が取り組む授業（45分間）の一つです。次回は9月開催だとのこと。石取りゲームを済ませ、陣地を取る対局をしてもらおうと思っています。



長崎市立の小学校では、4年生以上が参加する取組は以前から行われており、例えば、桜町小学校では「バラエティクラブ」の名称で年間10回開催され、同校は文部科学大臣杯の個人戦、団体戦の全国大会出場の常連校でした。（生徒は普段、当団体で学び全国大会出場時の棋力は5段格でした。）

当団体は2019年(平成31)から長崎市立 日見小学校のアフタースクールでも囲碁を教授し、2021年からは、文部科学大臣杯個人戦全国大会に毎年出場している生徒がいます。（卒業後も文部科学大臣杯全国大会やボンド杯全日本こども全国大会に連続出場）

今年は小学2年生が長崎県大会で優勝し全国大会に出場します。昨年（1年生で出場）は5、6年生3人を相手に2勝1敗でした。（保育園の年長時、渡辺和代キッズカップ準優勝）

また、隣接する長崎市立 日見中学校からも文部科学大臣杯個人戦全国大会に出場する生徒がいます。



日見小学校アフタースクール（毎週1回実施）